

1. 【開催案内】中部地区会議学術講演会
「未病から Well-being を考える」
2. サイエンスアゴラ 2024 企画募集について（ご案内）

■-----
【開催案内】中部地区会議学術講演会
「未病から Well-being を考える」

■-----
【日時】2024年6月14日（金）13:00～16:30
【場所】富山大学五福キャンパス（富山県富山市五福 3190 番地）
【開催方法】対面・オンライン併用開催
【主催】日本学術会議中部地区会議
【共催】富山大学
【開催趣旨】

近年、健康への意識が高まる中で「未病」という言葉が注目を集めている。「未病」とは「健康と病気の間にあるゆらぎ状態」を指し、「未病」に対して治療を行うことは健康寿命の延伸だけでなく、医療が高度化し医療費の高額化が進む現代において健康福祉政策に対する根本的な解決策となることも期待されている。しかし「未病」の状態は、いまだ科学的に十分には解明されてはおらず、今日様々な研究が進められているところである。

このような「未病」という課題に対し、富山大学ではこれまでの東西医薬学の融合研究を発展させ未病研究センターを設置し、超早期精密医療への挑戦を進めている。様々な観点からの未病へのアプローチを紹介することで、人々に未病を身近なものとして感じてもらい、理解を深めてもらうことで、Well-being の実現に向けた社会づくりへ貢献できる。

今回の講演会では、この挑戦的研究の進展を紹介し学術的理解を深め今後の展望について議論したい。

【プログラム】

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2024/364-s-0614.html>

【参加費】無料

【申込み】要・事前申込み（締切 6/7）。以下の URL からお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/mFPrCuNOyx>

【問合せ先】

日本学術会議中部地区会議事務局（名古屋大学研究協力部研究企画課内）

Tel：052-789-2039

富山大学

Tel：076-445-6387

サイエンスアゴラ 2024 企画募集について（ご案内）

科学技術振興機構（JST）では、「科学」と「社会」の関係を深める目的で、様々な立場の人たち（市民、科学者・専門家、メディア、産業界、行政関係者など）が参加し対話するオープンフォーラム「サイエンスアゴラ」を2006年度より開催しています。

「サイエンスアゴラ 2024」は、東京・お台場青海地区のテレコムセンタービルならびに日本科学未来館と連携した開催を行い、現地でしか味わえない価値をお届けすることを目指します。

今年のテーマは「サイエンスと共に未来へ ～Bound for the future with Science～」です。私たちの身の回りにある身近な科学から、実現がすぐそこまで来ている未来の科学技術まで、来場した方が科学と共に、今後どのように未来社会を築いていくかを考えるきっかけとなるような、独自の体験・対話ができる企画を歓迎します。

これまでと同様に「対話」を重視した企画を募集しますので、研究者の皆さんも、次世代の皆さんも、ご自身の研究や活動について市民の声を聞ける貴重な場としてサイエンスアゴラを活用していただき、ご自身のスキル向上や将来のキャリアを拓くチャンスにつなげてください。多様な価値観を認め合いながら、来場した方と共に考え、未来社会を創り出す「共創」に繋がる場を、サイエンスアゴラで一緒に実現しませんか。

【サイエンスアゴラ 2024 開催日程】

日時：2024年10月26日（土）～27日（日）

会場：テレコムセンタービル、日本科学未来館（東京・お台場 青海地区）

【企画募集中】

応募締切：6月14日（金）正午

募集説明会（オンライン）：5月23日（木）16時～
募集要項、応募申請書など詳細は次の URL よりご確認ください。
<https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/2024/entry.html>

<お問い合わせ先>

サイエンスアゴラ 2024 運営事務局（（株）工芸社内）
TEL：03-5844-6022 E-mail：agora2024@kogeisha.co.jp
問合せ時間 9:00～17:00（平日のみ、土日祝日を除く）

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式 Twitter

https://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34